

令和5年度科学研究費助成事業「新学術領域研究（研究領域提案型）」に係る事後評価結果

領域番号	6001	領域略称名	ハイドロジェノム
研究領域名	ハイドロジェノミクス：高次水素機能による革新的材料・デバイス・反応プロセスの創成		
領域代表者名 (所属等)	折茂 慎一 (東北大学・材料科学高等研究所・教授)		

(評価結果)

A+ (研究領域の設定目的に照らして、期待以上の成果があった)

(評価結果の所見)

本研究領域は未来の水素社会に向けた重要な研究領域を対象としており、まったく新しい着想で水素に関する広大な研究プラットフォームを構築し、水素新材料に関する新しい概念を打ち出している。この領域コンセプトのもとで優れた研究成果が得られ、得られた研究成果をまとめて「水素の結合多様性」というハイドロジェノミクスに関する重要な学理を打ち出すことにも成功している。そのハイドロジェノミクスの新学理を基盤とした様々な応用展開研究は活発に行われ、合金触媒や水素貯蔵、生物酵素反応などの応用研究成果も得られている。さらに、実験と計測及び理論との連携も優れている。以上の研究体制をもとに本研究領域推進により多くの学術論文が発表され、プレスリリースなどによる積極的な社会還元も行っている。

これらの研究成果は研究領域内研究者間の連携によって達成されたものであり、公募研究の研究成果や連携も本研究領域推進に大きく貢献している。学術論文発表だけでなく、特許化や企業連携に関する試みも推進していることから、今後も本研究領域が先導的に最先端研究を推進することを期待したい。